平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

男　子　　平成27年7月29日　12:50　開始

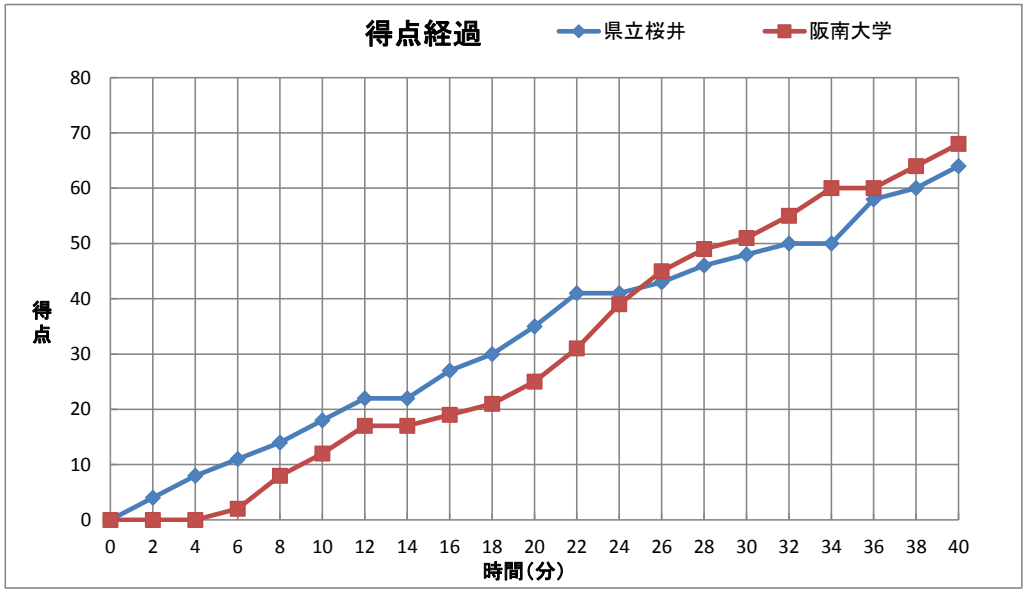
１回戦　　山城総合運動公園体育館　F

県立桜井	64			68	◎ 阪南大学
		18	1st	12	
		17	2nd	13	
		13	3rd	26	
（富山県）		16	4th	17	（大阪府）

番号	氏　名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏　名	得点	3P	2P	FT	反則
＊ 4	大蔵　圭	8	2	1	0	1	＊ 4	坂本　洋志	12	0	6	0	1
＊ 5	川﨑　祥吾	18	4	2	2	2	＊ 5	牧村　友哉	6	0	3	0	0
6	平田　健太郎	－	－	－	－	－	6	仲谷　勇人	2	0	1	0	1
7	髙木　悠輔	－	－	－	－	－	＊ 7	藤林　航	25	1	11	0	2
8	田中　隼澄	－	－	－	－	－	8	松本　雅治	0	0	0	0	0
9	髙橋　滉介	0	0	0	0	0	＊ 9	髙田　悠大	18	4	3	0	2
10	四十物　友志	－	－	－	－	－	＊ 10	祖川　将吾	0	0	0	0	2
11	森川　修伍	3	0	0	3	3	11	佐藤　恒治郎	－	－	－	－	－
＊ 12	西川　智希	16	2	5	0	0	12	澁谷　郁成	5	0	2	1	4
＊ 13	井口　翔太	17	0	8	1	2	13	中野　和樹	－	－	－	－	－
＊ 14	水島　秀宗	－	－	－	－	－	14	阿部　勇介	－	－	－	－	－
15	山手　理央	2	0	1	0	1	15	内囿　勇樹	－	－	－	－	－
ｺｰﾁ	飯村　善行					0	ｺｰﾁ	森本　正					0
Aｺｰﾁ	荒川　和樹						Aｺｰﾁ	山川　大樹					
合　計		64	8	17	6	9	合　計		68	5	26	1	12

主審：　寺田　祥

副審：　髙橋　健



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	18:27	:	31:54	37:22	:	:	:	:	:
TeamB	14:42	:	34:32	38:50	39:30	:	:	:	:

〔 戦　評 〕

富山県代表、外からのシュート力を生かしたオフェンスと粘り強さで勝ち上がってきた14年ぶり6回目出場の桜井高校と大阪府代表、ディフェンス力にも定評がある今回が初出場の阪南大学高校との対戦。
第1P、両チーム、ハーフコートマンツーマンでスタートする。立ち上がり阪南は厳しい桜井のマンツーマンディフェンスに得点できず桜井＃5の3Pが決まったところでたまらずタイムアト（11－0）。その後、本来の動きを少しずつ取り戻した阪南は＃4＃12のバスケットカウントから反撃、18-12で終了。
第2P　開始早々、阪南＃5のゴール下、＃9の3Pで得点、桜井も負けずに＃13がリバウンド、1対1からのバスケットカウント。（22-17）その後は両チーム、お互いにディフェンスを頑張り得点できない。残り5分、桜井＃5に3本目の3Pを決められ27-17となったところで阪南タイムアト。前半を35-25で折り返した。
第3P　桜井シューター＃5が4本目の3Pを決めると阪南シューター＃9も3Pを決め返すスタート。ここから阪南、ディフェンスをがんばり桜井のミスを誘う。阪南＃4の速攻、ジャンプシュート等で一気に流れが傾き追い上げたところで桜井がタイムアウト（41-37）。流れは変わらず阪南＃9が連続で3Pを決め逆転し48-51、阪南3点リードで終了。
第4P　阪南は＃4のドライブイン、＃7の3Pで引き離しにかかるが、桜井も＃4の連続3Pで食らいつく。その後一進一退の攻防が続き、残り2分、58-64となったところで桜井2回目のタイムアウト。そこから反撃し、64-66で阪南がタイムアウト。最後は阪南がゲームをしっかりコントロールし68-64で阪南が勝利した。勝負所での阪南＃4のディフェンス、オフェンス、リバウンドでの活躍が目立った試合であった。

戦評：　田中　一　　記録：　京都すばる高校